

# 群馬県 JA新田郡野菜部会(レタス)

## JGAP



### OGAP手法取組の概要

平成20年1月に、JA新田郡Gルートレタス組合はGAP研修会を行うとともに、JGAP取得を目標とした「JA新田郡野菜部会」を設立した。その後、「品質管理マニュアル」の作成を急ぐとともに研修会やグループ巡回を重ね、同年秋には認証取得の準備をほぼ終わらせた。そして、翌21年1月には団体認証審査を受けて、3月9日付けで認証された。

### OGAP手法導入のきっかけ、経緯

取引先の要望で平成17年より簡易GAPを行ってきたが、平成19年県のアドバイザー派遣事業を活用し、GAPの研修会を行うことでGAPの理解が高まり、さらなる安全性・信頼性向上のためにJGAP取得に取り組んだ。

### OGAP手法導入に関し、工夫した点等

最初に部会員のGAPの制度や意義に対する理解の浸透と意識統一を図るとともに、JGAP認証を目標とする組織の立ち上げを行い、一気に認証まで進めた。

### OGAP手法導入によるプラスの効果等

- ・既存の契約先の信頼性を更に高めた事で、継続して安定供給が図れる。
- ・部会員の農作業の工程管理の意識が高まり、農業経営の改善につながった。

### ○実践者からのコメント

- ・従来、何気なく行ってきた営農活動を書類でチェックすることから、自分の農業の問題点や対策が見つけやすくなった。
- ・ほ場や作業場が整理整頓され、きれいになった。

